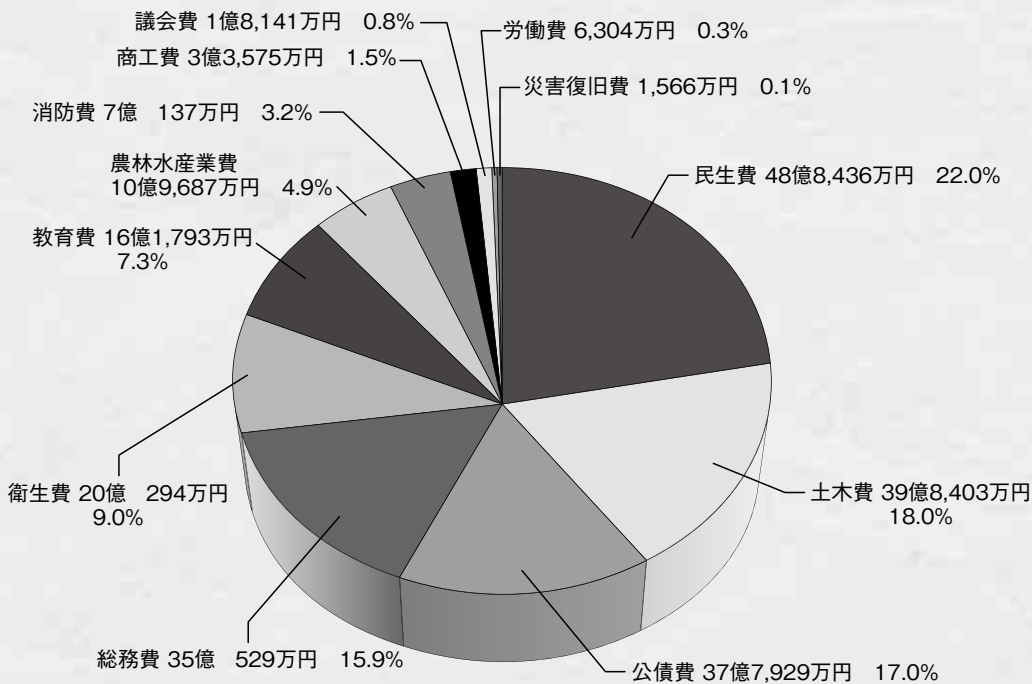


財政状況



一般会計 歳出
221億6,794万円



○特別会計の決算
特別会計とは、特別な事業を行うために一般会計と分けている会計のことです。国からの補助金などありますが、その経費は受益者（サービスを利用される方）が負担するのが原則です。
南丹市には8つの特別会計があ

り、それぞれの平成22年度の決算状況は右図のとおりです。
○企業会計の決算
企業会計とは、市が直営する企業の会計のことです。経営できる企業は、公共の利益を目的とするもので、特別に定められたものだ

特別会計

名称	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	34億4,037万円	34億1,055万円	2,982万円
老人保健事業	2,283万円	2,283万円	0万円
介護保険事業	31億311万円	30億3,356万円	6,955万円
市営バス運行事業	4,503万円	4,343万円	160万円
簡易水道事業	7億3,053万円	6億9,624万円	3,429万円
下水道事業	29億911万円	28億5,271万円	5,640万円
土地取得事業	2億5,507万円	2億5,507万円	0万円
後期高齢者医療事業	4億2,472万円	4億1,968万円	504万円

企業会計

会計名	歳入	歳出	差引	
上水道事業	収益的	4億4,475万円	3億9,451万円	5,024万円
	資本的	3,348万円	1億9,837万円	▲1億6,489万円

南丹市は水道事業を企業会計としており、収益的収支5024万円の純利益（黒字）を計上することができました。
資本的収支では、1億6489万円の収入不足となりましたが、留保資金などで補てんしました。